

興津地区より



イタリア野菜にも挑戦中

むら た かず や
村田 和哉さん(60)

高西地区の促成ピーマン部会の部長を務められる村田さんは、ピーマン17アール、ミョウガ64アール、水稲28アールを栽培しています。後継者である息子さんも野菜を栽培しており、日々真剣に取り組まれています。趣味の家庭菜園ではイタリアの野菜を育てており、収穫した物は奥様が料理して皆で楽しんでいるそうです。

生姜栽培頑張ります！

た むら ひろ や
田村 皓哉さん(32)

四万十町の若手農家である田村さんは大生姜と小生姜を栽培しており、今年は2ヘクタールの圃場で大生姜5tの収穫を目標に頑張っている最中だそうです。また、病害の被害を受けやすい生姜を育てる中で、病害の発生を極力抑えていけるよう来期にかけても頑張りたいと話されていました。名産の四万十生姜、皆様もぜひご賞味ください！

四万十地区より



高西地区

から こんにちは 今月の〇〇 気になる人

梶原地区より



楽しみは俳句を詠むこと

な か こ し あ き こ
中越 秋子さん(78)

梶原町六丁で草刈り作業をしていた中越秋子さん。昨年まではJA出荷場の共撰作業員としても活躍してくれていました。とても元気で明るい秋子さんは地域の人気者です。いろいろなことに挑戦していて趣味も多く、特に俳句を詠むことが大好きで梶原町の広報誌などにも毎月掲載されているそうです。

梶原地区より



いい米ができたで！

ま つ う ら ひ ろ し
松浦 博務さん(69)

梶原町茶や谷で稲木へ「はざかけ」を行っていた松浦さん。稲刈り後の田んぼに黄金色の稲が輝く梶原町の景観はとても風情有ります。松浦さんは四季折々の農産物を栽培していて、稲刈りが終わった後はユズの収穫を楽しみに待っているそうです。

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 四万十地域

ドローン実用化に向けた研修会



ドローンの機能をチェックする参加者

9月18日、高南地域営農協議会はスマート農業研修会を行い、管内の農業者など約50人が「農業散布用ドローン」について導入方法や使用の基礎知識を学びました。ドローンを使用するには国土交通省への飛行承認申請のほか、一定の技能、飛行経歴が必要となっており、研修では導入時の注意点や事故防止のポイントが解説されました。圃場の試験運転では、参加者は操作性や購入コストについて意見を交わしていました。

3 四万十地域

目指せ新商品開発！



美味しい餃子を研究中！

9月11日、みどり市で販売中の米豚を使った餃子について、より多くの方に食べてもらえるよう新たな味付けを開発するため、四万十町役場、普及所、みどり市職員による試作会が行われました。四万十町の名産であるニラを増量したものや、生姜を加えたものなど様々な分量での試作を行いました。今後は好評だったものを中心に、高知県立大の島田研究室の学生と共に更に食味の検討を行う予定です。



山本さん夫妻（中央）と刈女の皆さん

1 四万十地域

抜穂式で秋の実りを収穫

9月24日、四万十町平野地区で新嘗祭献穀四万十町実行委員会による令和2年度新嘗祭献穀田抜穂式が行われ、地域代表者、農業関係者など約30人が出席しました。抜穂式は、11月の宮中祭祀「新嘗祭」に献穀するための稲刈りで、5月に行われた田植式に続くものです。参加者はマスクを着用するなど、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策をしながら、新嘗祭に向けてお米一升を皇居に献納する予定です。管内ではみどり市等で新米を販売しておりますので、ぜひご賞味ください！

実りの秋を迎え、津野山営農経済センターでは米の受入れ作業が行われました。センターではコシヒカリやヒノヒカリを主体に、年間約100トンほどの受入れが行われています。今年にはウシカによる被害が多く、厳しい作柄となった圃場も確認されましたが、被害のなかった圃場では品質も高く収量も多いところが見受けられました。各地域を巡回していると、近年では見かけることも少なくなった稲木（はざかけ）を設置している田んぼもあり、風情ある津野地域の田園風景として大切に守ってきたいと思えます。出荷された米は津野山産「棚田米」として町内の道の駅で販売されているほか、津野町のふるさと納税の返礼品としても高い人気があります。昼夜の寒暖差が大きく、きれいで冷たい水が育む津野山地域自慢の米を、たくさんの方々に楽しんでいただけたら幸いです。PR活動を行っていきます。



出荷されたモミの受入れ作業

2 津野山地域

米の受入れ盛ん

4 津野山地域

津野山ビールを宣伝



色も鮮やかなビールです！

9月10月にかけて、津野町役場をはじめとした茶生産振興に関わる機関の職員が、高知市内各地の量販店で津野山ビールの試飲宣伝活動を実施しました。コロナ禍の中、消費者の皆様にお家で津野山茶に親しんでもらいたいというキリンビール「一番搾り」とコラボしたものです。店頭では爽やかな色と味わいのビールに注目が集まり、多くの方にブースに寄っていただくことができました。

6 津野山地域

米ナス現地検討会を開催



栽培状況の確認を行いました

9月15日、津野山ナス部会は米ナス生産者を集い、現地検討会を開催。生産者9人とJA担当者、普及員らが生育状況を観察し、栽培後半に向けた管理を協議しました。今年には栽培初期から好調な出荷が続いていましたが、8月の高温から樹勢の低下、株のなり疲れ等の影響があり、9月以降の出荷量が減少傾向にあります。樹勢を回復させる栽培終了となる11月頃まで収穫が続けられるよう、栽培管理に力を入れていきます。

津野山地域より

農閑期に『土壤消毒』を しませんか？

連作障害や土壤病害虫を抑えるために、農閑期である12月～3月の間に土壤消毒を実施しましょう。土壤消毒剤によって、対象となる病害虫や使用方法が異なります。下記の「土壤消毒剤の効果と特徴」をご確認の上、土壤消毒を行ってみたいはいかがでしょうか？



【土壤消毒剤の効果と特徴】

剤名	対象病害虫	特徴	規格	価格(税込)
クロルピクリン	土壤病害虫、一年生雑草 センチュウ類	土壤病害虫全般に効果的 ガス抜き必要	15ℓ	38,795
D-D	センチュウ類 コガネムシ幼虫	センチュウ類に効果的 クロルピクリンよりガス抜きに時間が必要	20ℓ	16,164
ソイリン	土壤病害虫、一年生雑草 センチュウ類	クロルピクリンとD-Dの成分を併せ持つ 病害虫に幅広い効果、ガス抜きが必要	15ℓ	25,398
バスアミド微粒剤	土壤病害虫、一年生雑草 センチュウ類	土壤病害虫全般に効果あり	10kg	14,322

ユズの害虫防除について

ユズの害虫であるカイガラムシ類、ハダニは越冬し、次年度に被害を与えることがあります。11月以降、収穫が終わった圃場では害虫の防除対策を行いましょ。津野山ユズ部会では出荷先であるJA馬路村の栽培基準に準じた栽培方法を行うため、化学的に合成された農薬及び肥料は使用できません。有機栽培に準じた栽培管理を行ってください。



カイガラムシ被害

使用できる農薬

ハーベストオイル（※希釈割合にご注意ください）

冬期（12月～3月） 60～80倍 200～700ℓ／10a

夏期（6月～7月中旬） 150～200倍 200～700ℓ／10a

※消毒・防除に関するお問い合わせは
津野山営農経済センター Tel.0889-62-2335までお願いします。

えい|の|う|～

役立つ!
得する!
情報

四万十地域より

脱ぼう機の 利用期間のご案内

だつぽー君



籾種を自家採取される方にお知らせします。稲刈りの季節も過ぎたこの時期にぜひ脱ぼう機を利用しませんか。四万十町東大奈路の販売課に設置している脱ぼう機「だつぽー君」は、塩水選とほぼ同等の効果が得られ、年々利用者が増えています。

農閑期に利用することで、事前に籾種の量を把握することができ、籾種が大量に余ったり足りなくなったりする事もなくなります。**春先になると大変混み合いますので、ぜひこの期間にご利用ください。**

なお、**脱ぼう機の利用は完全予約制**となっています。事前に販売課まで連絡をお願いします。また、水稻種子は自家採取を続けると品種特性が低下しますので、定期的な種子の更新をお願いします。

期 間	令和2年12月1日（火）～ 令和3年1月29日（金）
時 間	月～金 午前9時～午後3時（平日のみ）
利用料金	60円／1kg
場 所	JA高知県 販売課 カントリーエレベーター前（四万十町東大奈路）



連絡先 ☎ 0880-22-3586 JA高知県販売課

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

俳句

霧の里句会

夕顔や死出の口紅娘がさして
朝々の秋の窓辺の海の風

武政 礼子

轡虫声につつまれ湯にひたる
百合白く子の誕生日忘れをり

市川 和美

困木の蟬の読経で終る
影恋ひて塩辛とんぼ厨入り

今橋 孝子

秋の虹山と山とを結びをり
秋の夜ナツメ口聞きて更けてゆく

田中 信子

秋夕映え背に受けそぞろ歩きかな
罌雲眺めて一人留守居かな

竹内 春猪

冬仕度はやばやとするデイの朝
秋彼岸位牌となりて兄帰る

津野 治美

風にのりふはりと竹に赤とんぼ
夢さそふ果てなき空や星月夜

西宮 正衛

換気する風に刈田の匂ふ朝
色を褒め突入りも褒めて稲の秋

長谷部 延子

短歌

窪川短歌教室

ホームには行かぬひとりでがんばると夫の写真に声かけ眠る

岩井 房子

今日母の命日と桔梗採るちいちゃん父の戦死後母を支え来

岡村 香代子

国と知事コロナ対策くい違い自己責任でと言えばスッキリ

中内 佐登美

ことさらに翡翠の美しき茶だまりの織部の茶碗に似合う白い手

文野 見枝子

この厄禍わすればせぬともらひたる手づくりマスク永久保存

黒岩 やよえ

打ち寄せる波のしづきに幼孫エイエイオーと拳をかざす

市川 隆子

忙しき娘せかせかカーテンのしみの取り方教えて帰る

島岡 紀美

風景のやうな自然な会話する倉本聰のドラマまた見る

市川 浩子

コロナ禍で病気の夫を介護する八十歳の友を案じる

北村 さちこ

俳句

おたよりから

コロナ禍でこうぐり見ては味の旅

(四万十町・広田 明美)

曼珠沙華どこから鎌を入れようか

(津野町・松岡 恵子)

金婚の薔薇の花束涙かな

(津野町・弘瀬 秀頼)

秋の蝶帽子にきては菜にきては

(津野町・村田 三喜子)

血圧の薬飲んだか記憶なし

(梶原町・松山 松美)

あり余る物に溺れて生活苦

(津野町・川田 守)

【各支所連絡先】

四万十支所(旧JA四万十本所)

0880-22-0003

梶原支所(旧JA津野山本所)

0889-65-0111

興津支所

0880-25-0002

東津野支所

0889-62-2211

大野見支所

0889-57-2321

葬祭会館 ルミエール四万十

0880-22-5900

(株)JAメモリアルこうち 津野山出張所

0889-40-1955

事故受付など 高西サービスセンター

0889-40-4141